

第 162 回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：令和 8 年 3 月 24 日（火）14:00～16:22

■場 所：共用第 4 特別会議室（Web 会議システム併用）

■出席者（敬称略）

<消費者安全調査委員会>

委員長：中川丈久

委員：宗林さおり、岡田就将、郷野智砂子、菅谷朋子、水流聡子、宮崎祐介

専門委員：大藏倫博、小坂潤子、高澤祐治、持丸正明

<消費者庁>

田中審議官、爲藤消費者安全課長、塚越事故調査室長、事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - (2) フォローアップ
 - (3) 申出事案
3. 閉会

■議事概要：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案

《新規事案の選定》

- 「スキー場のベルトコンベア式移動設備(接地型エスカレーター)における事故」について調査を行うことを決定した。

ベルトコンベア式移動設備は、複数のスキー場に設置され、広く消費者に利用されている。しかし、当該設備に適用される法令、業界団体による自主基準等は確認できておらず、同種又は類似の事故が発生するおそれがあること、転倒時には、消費者が自らの行為によって設備への巻き込まれを回避することが困難である可能性があること、子どもが多く集まる初心者エリアに設置される場合は、子どもが被害を受けるおそれが高まること等から、新規調査事案に選定した。

《調査中事案》

- 「パーソナルトレーニングにおける事故」の報告書案について、事務局から説明があり、これを基に審議を行った。

(2) フォローアップ

- 「木造立体迷路における事故－遊園地に設置された屋外の木造大型複層遊具－」の今後のフォローアップの予定及び意見先省庁の取組状況等について、事務局から説明があり、これを基に審議を行った。
- 「住宅の窓及びベランダからの子どもの転落事故」の今後のフォローアップの予定及び意見先省庁の取組状況等について、事務局から説明があり、これを基に審議を行った。

(3) 申出事案

- 申出のあった個別事案については、3件について検討し、調査委員会では次のとおり決定した。
 - ・調査等を行わない 3件

3. 閉会

文責：消費者庁事故調査室